



# 食の都庄内 かわら版 vol.41



「食の都庄内」の魅力を伝えたい”そんな想いからかわら版をお届けします。

Cheer!! 「食の都庄内」を舞台に輝く人からあなたに

## vol.5-株式会社岡ざき

社長 岡崎 雅也

「食の都庄内」を支える若手料理人やスタッフ、生産者たちの人となりや想いを掘り下げてHPで紹介する企画。生き生きと活躍する姿を伝えることで、庄内の食に関わる多くの人たちに声援を送り、庄内の“食”に関わる仕事の魅力をお伝えします。

「Cheer」=名詞：声援、元気、ごちそう



鶴岡で“新鮮で美味しい魚が食べられる店”といえば真っ先に名前が挙がるお店の一つである「魚亭 岡ざき」。

9年前にこのお店を引き継いだ岡崎さんは、令和3年4月から「みさきの一軒家」というブランドでレトルトや出汁などの加工品の製造・販売を開始しています。

### ◇迷いながらも料理の道とはかけ離れた進路に

岡崎さんが小学5年生の頃、父が25年続けたまぐろ漁師を辞めることに。それから数年魚売りなどをしたのち、「魚亭 岡ざき」を創業する。

高校卒業後、料理を学ぶか、建築を学ぶか迷いながらも、建築を道を選んだ岡崎さん。

仙台の建築会社で現場管理の仕事を担当し、二級建築士の資格も取得したという。

しかし、しばらく仕事を続けているうちに、現場管理の仕事より、お客様と直接対話できる接客業が自分には向いているかもしれないという想いが生まれていた。

### ◇実践を積み重ねて料理人へ

ちょうどその頃、父が経営する「魚亭 岡ざき」が店舗拡大することになり、数年後、地元鶴岡へ変えることを決意した、その後、実践を繰り返しながら徐々に料理を覚えたという。

### ◇コロナ禍を経て「みさきの一軒家」ができるまで

「みさきの一軒家」シリーズ以前にもレトルト商品を開発し、コンテストで入賞したこともあった。しかし、最優秀賞を受賞した方々と自分たちの歴然とした差を目の当たりにする。

「何より思い入れが薄いなというのを痛感したんです。加工品をやるからには、もっと自信、思いがないとダメだなと」

それから数年たった令和3年、「みさきの一軒家」シリーズが、第8回新東北みやげコンテストで最優秀賞を受賞した。商品の人気にも後押しされ、法人化してから一番の売上げを記録した。



記事全文は「食の都庄内」HPで！

## アカミズ



「ミズ」という呼び方は方言で、標準和名は「ウバミソウ」と言います。なんとなく「ミズ」の方がおいしそうに感じませんか？

山形県の生産量は青森県に次ぐ全国第2位。庄内地域が、県内生産量の7割を占めています。

アカミズは、山菜特有のアクや苦みがほとんどないのが特徴。そのため、おひたしやたたき、味噌汁

など様々な食べ方が楽しめます。

私は、油炒めにしていただきました。甘辛く炒めて、ご飯がよく進みます。

また、クセの無い食材なので、ホタテと合わせてかき揚げにも挑戦。

皆さんはどのように食べますか？ぜひいろんな食べ方で楽しんでください。

(6月1日投稿)

## あんだま

「タコ焼き？」と思った方、残念！鶴岡のお祭りの味として親しまれている「あんだま」です。

中に入っているのは、名前の通り、甘いあんこ。

鶴岡のお祭りと言え、4月は鶴岡公園の桜まつり、5月は天神祭りなどが親しまれています。庄内の方はお祭りの出店で食べたことが

ある方が多いのでは？

今回購入させていただいた、鶴岡市にある謹栄堂さんでは、自家製のあんこを利用しているそう。ほっこりとした甘みで、皮も少し“もちっと”していて美味しくいただきました。

お祭りの時期でなくても食べられるのが嬉しいですね。

(6月8日投稿)



## スルメイカ

山形県での水揚げ量・金額ともにNo.1といえは…

そう、「スルメイカ」です。庄内では「夏イカ」とも呼ばれ、6月から7月にかけての旬の味覚です。

「夏イカ」は、身が柔らかく甘みが強いのが特徴。いかそうめん、マリネ、焼いてマヨ醤油…。いろいろな食べ方を楽しむことができます。

そんな美味しいイカを命がけて私たちに届けてくれる漁業者のみなさん。先日、酒田港で「中型イカ釣り船団」の出航式がありました。

スルメイカの群れを追って長い航海に出かける船の豊漁と安全を願うもの。色とりどりの大漁旗をはためかせ、出航していきました。

ところで、よく見ると船には「竹ざお」。曲がることなく真っ直ぐに伸びる竹にあやかって、縁起を担ぐものとのことです。乗組員のみなさんの無事と豊漁を願い、イカを食べて応援したいと思います。

(6月24日投稿)

様々な取り組みがご覧になれます！



「食の都庄内」公式Facebook + Instagram + Twitter

最新の情報は  
公式SNSで！  
フォローしてね♪

令和4年7月1日発行  
発行/「食の都庄内」ブランド戦略会議  
<https://syokunomiyakoshounai.com/>  
(事務局：山形県庄内総合支庁地域産業経済課内)  
TEL：0235-66-5490 FAX:0235-66-4728